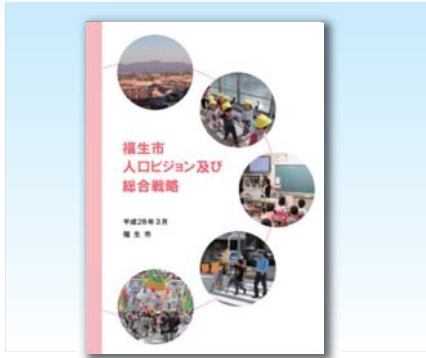


総合戦略の具体的な取り組みについて

田村 正秋 議員

質問 総合戦略に基づく定住化施策の具体的な内容と、定住化に向けた市長の思いを伺う。

市長 今年度予算で総合戦略に位置づけた定住化施策は109事業、事業費は69億8108万2千円。定住化対策は本市の命題であり、人口はまちの活力の原動力である。今後も手を緩めず、総合戦略の各定住化施策を推進し、子育て世代をはじめとした多くの方々の定住を促し、本市に愛着を持っていただくよう活気あるまちづくりを進める。



▲福生市人口ビジョン及び総合戦略の冊子

一般質問 (要旨)

市政のここを問う

今定例会では、13名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式（一括と一問一答の併用）のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨は一問とし3ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページに全て掲載してあります。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、図書館または福生市ホームページからご覧ください。

マイナンバーカードの運用状況とスケジュールについて

乙津 豊彦 議員

質問 情報連携やマイナポータル等、マイナンバー制度の運用状況と今後のスケジュールについて伺う。

市長 4月21日付けの内閣府・総務省の文書によれば、7月18日から情報提供ネットワークシステムが稼働し、3箇月程度は試行運用期間とするとのこと。その間、申請者等から添付書類の提出を受け、情報連携で事務処理して業務習熟を図り、従来の事務処理結果とのそごを確認・検証する。これまで、運用開始後は添付書類不要と説明されているが、

国の広報等での周知とともに、本市広報、ホームページ等でも周知する。



▲マイナンバーカード見本

電線類地中化について

清水 義朋 議員

質問 無電柱化推進に向けた都の動きや情報等をつかんでいるか。市道の無電柱化対策について本市の考えは。

市長 都は、セーフシティ実現の一環として無電柱化推進条例制定や都道の電柱新設禁止等を掲げ、今年度当初予算では無電柱化チャレンジ支援事業として、対象となる区市町村道の無電柱化を100%補助するとした。市では、今回の補助金の活用を検討しており、本町通りをチャレンジ路線として都と調整中で、早ければ今年度補正予算で事業化する。



▲本町通りの電柱の様子

他国からの武力攻撃等に対する安全対策は

三原 智子 議員

質問 ここ数年の世界情勢は、特に平和に関する事柄で不安定さが増しているが、他国から武力攻撃等があった場合の本市の対応を伺う。

市長 国は、全国瞬時警報システム（Jアラート）による緊急情報の伝達や、避難行動等を周知しており、本市ホームページにも掲載した。武力攻撃事態等に対しては、福生市国民保護計画により市民へ情報伝達と避難指示等を行い、被害発生時は関係各機関と連携して対応していく。今後も引き続き、国や都からの情報

収集、市民への正確で迅速な情報伝達に努める。



▲Jアラートについてお知らせするリーフレット（ふっさ安全安心まちづくりだより「あんまち!!」抜粋）

道路整備計画の概要について

町田 成司 議員

質問 道路は市民生活の基盤であり、生活に一番接する重要なことだと考える。通学路の整備について、道路整備計画の基本的な考え方の中ではどのように考えているか伺う。

市長 通学路の安全対策については、歩行者の安全確保の観点から、道路を改修し、路面標示や歩行者防護柵を設置する等の手法は、通学路に限らずどのような道路においても同様である。

今後、策定するこの道路整備計画に、通学路に関する視点も網羅して

取り組んでいく考えである。



▲市内の通学路

平成29年第2回定例会本会議の傍聴者数等

- ・傍聴者数 延べ63人
- ・インターネット議会中継閲覧数 (6月6日～6月22日) 延べ170件

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますので、ぜひご覧ください。

次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成29年第3回定例会は、9月5日(火)から28日(木)までを予定しています。

- ◆本会議 (予定) 午前10時開会
9月5日(火)～8日(金)及び28日(木)
- ◆決算審査特別委員会 (予定) 午前9時30分開会
9月12日(火)～15日(金)
- ◆常任委員会 (予定) 午前10時開会
9月20日(水)～22日(金)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気ループを導入しています。